

## MiFish プライマーを用いた魚類相解析

検出された種名の和名を記載します。

複数の種間で判別がつかない場合は水国の種名もしくは“~の一種”と記載します。

検出された DNA の本数(リード数)を記載しています。

学名	和名	水国_種整理番号	River A	River B	River C	含有種 ※1
<i>Carassius</i> spp.	フナ類		3010	1581	112	※2
<i>Carassius cuvieri</i>	ゲンゴロウブナ	28986	809	1825	0	
<i>Gnathopogon elongatus elongatus</i>	タモロコ	29047	9053	4391	189	
<i>Misgurnus anguillicaudatus / Misgurnus dabryanus</i>	ドジョウ / カラドジョウ		599	150	16304	※3
<i>Mugil cephalus</i>	ボラ	29222	195	124	200	
<i>Pungtungia herzi</i>	ムギツク	29046	5431	3953	235	
<i>Rhinogobius</i> sp.	ヨシノボリ類		600	97	549	※4
<i>Rhodeus ocellatus ocellatus</i>	タイリクバラタナゴ	29010	1416	490	375	
<i>Rhynchocypris lagowskii steindachneri</i>	アブラハヤ	29031	990	554	268	
<i>Opsariichthys platypus</i>	オイカワ	29023	3326	0	6220	

※ サンプル名の下に検出された DNA (リード数) の本数を記載しています。

※ リード数が 10 未満の種は信頼性が低いため、現場の状況に合わせて取捨選択を行ってください。

※ 検出されたが過去に生息が確認されていない種に関しては、生息する近縁種の未登録の DNA 配列の可能性があります。

※1 含有種：解析領域の DNA 配列が種間で一致しており、判別ができない種

※2 *Carassius auratus* subsp *KINBUNA*\_キンブナ, *Carassius auratus langsdorfii*\_ギンブナ etc..

※3 *Misgurnus anguillicaudatus*\_ドジョウ, *Misgurnus dabryanus*\_カラドジョウ

※4 *Rhinogobius brunneus*\_クロヨシノボリ, *Rhinogobius nagoyae*\_シマヨシノボリ etc...

解析領域内の DNA 配列が近縁種間で同一  
(種間で判別不可)であった場合、それらの種を記載します。

※報告形式は随時更新される可能性があります、上記の形式と異なる場合があります。(2019/11/28 最終更新)